

聖霊降臨節第1週 主日礼拝

2016年5月15日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	「あさかぜしずかにふきて」	奏者	楽者
招きのみことば	『使徒の働き』1章6-9節	司会	司会者
※開会の賛美	新聖歌2「たたえよ救い主イエスを」	—	—
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	—
代表祈禱	—	司会	司会者
感謝の賛美	新聖歌232「弱き者よ われにすべて」	—	—
DVD&祈禱	同盟教団国外宣教委員会制作DVD(8分)	—	—
聖書朗読	『使徒の働き』2章1-24, 36-42節(新約229頁)	司会	司会者
黙想	—	—	—
メッセージ	「教会がはじけた日」	近伸之	近伸之牧師
黙想	—	—	—
※応答の賛美	新聖歌408「主よ汝が誓いの」	—	—
感謝の献金	(新聖歌55)	—	—
感謝祈禱	—	小林	洋子姉
諸案内	(来信および集会案内)	司会	司会者
諸報告	(来会者紹介および報告)	近伸之	近伸之牧師
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	—
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	—
※祝福の祈り	—	近伸之	近伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-5)	—	—

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	演奏機：片山勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	片山 浩司兄	奏楽	片山 敬子姉
集會	横堀 信子姉	CS担当	佐藤 繁実兄
音響	片山 健司兄	録画	近 ゆかり姉
		掃除	片山 初子姉

説教メモ

- 1)ペンテコステは祈りに始まり(1:14)、祈りに終わる(2:42)。霊的な備えが満ちる中で、宣教が始まった。
- 2)ペンテコステの中心は、120人が外国語を話す奇跡ではなく、ペテロが語る一つの説教、罪の悔い改め。
- 3)「私たち」ではなく「あなたがた」と語る力は、罪が清算された確信。その信仰を受け取って、私たちが語る。

先週のみことば

「あなたの信仰はりっぱです。その願いどおりになるように」(マタイ15章28節)

今週のみことば

「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります」(使徒1章8節)

個人、団体からの来信

2016年5月15日

PBAよりDVD(4月放映分) / 新潟朝禱会通信第156号、および「朝禱」第1060号 / 「ライフラインのつどい2016」のチラシ[下越では、5月28日(土)2:00pmより新潟福音教会にて]

先週の集会出席者数

5/8(日)	教会学校	幼児男子1 幼児女子2	小学男子1 小学女子2	中学男子— 中学女子—	高校男子— 高校女子—	男児2 女児4	成人男性— 成人女性—
5/8(日)	第一礼拝	男2 女5 計7	5/9(月)	实用書道教室	男3 女7 子1		
	第二礼拝 (子ども)	男11 女16 計27 男児3 女児4	5/9(月)	月曜家庭集会	男1 女3		
5/8(日)	夕 拝	男1 女1 計2	5/11(水)	分かち合いと阿賀野祈禱会	男2 女6		
			5/13(金)	しゃべり場タビタ	男— 女4 男児1		
			5/13(金)	金曜祈禱会	男— 女4		

諸集会のご案内

		※月に一回、实用書道教室を開催。		
5/16(月)		月曜家庭集会是、休会とします。		
5/18(水)	午後7:30	救 禱 会		司 会：片山 初子姉
		しゃべり場タビタは、休会となります。		問合先：小山 千春姉
5/20(金)	夜	金 曜 祈 禱 会	教会堂	

5/22(日) 聖霊降臨節第2週 宣教区一斉講壇交換

第一礼拝	(講壇交換につき、第一礼拝は休会とします)		
教会学校 午前9:00	担 当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司 会：片山 健司兄 説 教：矢田幹太牧師 集 会：小山 千春姉	音 響：片山 勝三兄 録 画：山崎 敬典兄	感謝祈禱：佐藤 鈴子姉 掃 除：片山 麻美姉
	聖書：『ローマ人への手紙』8章28～39節 説教：「すべてのことを働かせて益としてくださる神」 開会：4 感謝：233 応答：411 頌栄：62 派遣：54		
主日の予定	賛美練習	午後2:00	礼拝堂にて
夕拝 午後7:30	司会：近 伸之牧師	説教：第二礼拝の録画	

報 告

1. 本日の予定
礼拝の恵みを感謝いたします。この後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。
2. 宣教区内の来信について
 - ・第4回 東日本大震災復興支援会津小旅行ツアーのご案内が届いています。6月4日(土)に実施されます。案内をご希望の方は、牧師家まで声をかけてください。
 - ・宣教区婦人会主催ファミリーレクリエーション準備連絡会の案内も届いております。9月22日(木・祝)の開催を目指し、6月14日(火)午前10:00より12:00まで新潟福音教会に各教会代表者が集まって話し合います。良き話し合いとなりますように。

「地球全体の水のうち、私たちが使用できる淡水はどのくらいあるでしょうか?」こんなクイズがありました。海の水、川の水、池の水、地下の水、この中で使用できる水は…。全体の30パーセントぐらいあるんじゃないかと思いましたが、なんと1パーセントにも満たない、0.8パーセントなのだそうです。

キリストの話の中に、大金持ちが地獄の燃える炎の中で、「指先を水に浸して私の舌を冷やしてください」と叫ぶ場面が出てきます(『ルカの福音書』16章)。いざとなったら一滴の水がその人の生き死にを左右する時も、無いではありませんね。「水なくば命なし」ということわざがドイツにあるのだそうです。また、フィンランドには「水は最古の薬」というのがあるそうです。このように、水の貴重さ、水の大切さは誰でもが知っていますが、私たちの実感としては今ひとつというところではないでしょうか。

肉体を維持していくためには、水はまさしく命であり、また力だと言ってもいいと思います。現代、文化生活の中で、水がストップしたらいへんな目にあります。水は私たちの生活そのものです。じつは、二千年前、イエス・キリストもこの水について話されたことがあったのです。キリストはある女性に、「私はあなたになくならない水、渴かない水

をあげよう」と言いました。彼女は人目をしのんで井戸に水を汲みに来なくてもいい、便利な水があったら欲しいものだと言いました。

しかし、キリストの言う水とは、渴くことのない水のことです。渴くことのない水に対して、渴く水とはなんでしょう。すなわちそれは、炎天下で水を飲んでもすぐまた飲みたくなるように、映画で楽しみ、グルメで腹を満たし、酒で憂さをはらし、旅行で気分転換をはかり、・・・たしかにこれらも無駄ではありませんが、それらはまた渴きます。逆に、外から刺激を受けなくても、希望を持ってへこたれず、感謝をもって問題にぶつかり、信仰をもって乗り越えていく、これこそ渴くことのない命の水を持った人の人生です。

キリストは、「私がいちの水だ」と言われます。そう言われた、先の聖書の中の女性は、最初は当惑しましたが、やがて、その真の意味を理解するようになっていきました。このいのちの水なるキリストこそ、様々な、欲望だけが灼熱する、本当に飲めども飲めども渴いて充足することを知らない現代人に、最も必要な、切実な答なのです。

あなたも、キリストのもとに来て、この水を飲んでみませんか。



2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

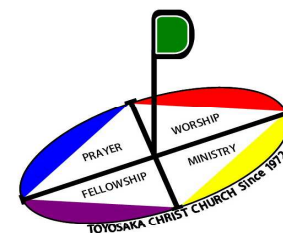
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



5/21(土)ライフ・ラインのつどい in 沖縄
「美しい花を咲かそうよ」原田憲夫牧師

沖縄県西原町で行った「ライフ・ラインのつどい」の様子をお届けします。つどいでは、原田憲夫牧師がヨハネの福音書3章16節から「美しい花を咲かそうよ」というタイトルで、聖書のメッセージを語りました。また、地元で活動するゴスペルグループの演奏なども披露されました。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。